

団体名 東京都高等学校書道教育研究会

団体の概要

・東京都高等学校書道教育研究会は、書道科の教員を中心に、教科の垣根をこえ、様々な教科の教員で構成されています。

様々な専門教科の教員が、指導法や部活動指導の在り方を考えることを目的に活動を行っています。

現在、東京都では芸術科書道の**正規教員**がいない中で、様々な教科の教員が書道科の時間講師と研究会を運営しています。

研究テーマ

- ①**中学校国語科**の書写と**高等学校芸術科書道**との**系統性**を理解したうえでの指導法の工夫
- ②部活動における指導
- ③書道パフォーマンス指導法の工夫

研究のねらい

- ・中学校国語科の書写での学習を発展させ、書の伝統と文化についての理解を深める。
- ・書道の指導**力**を**高める**ことで、部活動の活性化を図る。

研究の内容

・書の伝統と文化**へ**の理解を深めるために、生徒へどのようにアプローチしていけばよいかを考えている。例えば、**研究会**で書の伝統文化体験を積極的に行い、教員が書の伝統文化を体験する機会を設定している。

研究の成果と課題

- ・教員が積極的に研究会をつうじて**書の伝統と文化**について理解を深め、生徒の指導に還元できるよう努めている。
- ・部活動では、生徒に書の伝統と文化、**書**を愛好する気持ちを育むことの大切さを伝える指導法を考え、技術指導に偏らないよう努めている。

今後の活動予定

- ・研究紀要の作成

代表者・連絡先

代表者：
都立大田桜台高等学校 校長 石山 智典
連絡先：
都立足立東高等学校 主任教諭 矢口 正樹
Masaki_Yaguchi@member.metro.tokyo.jp